

大学・短大名	担当教員名
聖和学園短期大学	山川奈美

学部・学科名	授業科目名	開講学期	開講期間(実施回数)	開講曜日	開講時間	受入人数	受講者集合場所 (開催場所)	※1 受講方法	※2 受講料
キャリア開発総合学科	身近な器でお花を飾ろう～生花～	前期	6月13日	土	13:00～15:00	15	聖和学園短期大学 201教室	①対面のみ	必要

受講対象	※1 受講方法「オンライン」の場合のウェブ会議ツールの名称等	※2 受講料「必要」の場合の具体的内容
高校生・大学生・一般		材料となる生花の一部を負担してもらう。持ち込みの器、庭等の自然の植物も持ち込みしてもらう。

授業の目標等

- ・かしまって、きちんときれいに飾ろうとしなくても、基本を押さえたら誰でも簡単に美しく飾ることができる。そんな自信をもって、お花を身近に感じてもらいたい。
- ・生活に潤いと張り合いを持たせる。
- ・できれば地場産の植物(名取のカーネーションなど)を利用して、地域社会への関心も高めたい。そして消費までつなげたい。

授業内容・計画等

- ・申込をした人には、自分の家から器を数点を持参してもらう。(平たいものでも多少はOK)
- ・簡単にバランスをとれる仕組みを本物の植物でみてもらい、実践してみる。
- ・次に自宅から持ってきた器でなら、どのような形で飾れるのかを考え、実行する。
- ・花を長持ちさせる工夫など、最後まできちんと見てあげるといった意識を伝える。
- ・ハサミを使用するため、安全に留意し、人数制限を設けている。
- ・他の人の作品をみて、互いに感想などを話し合い、今後の参考にしてもらう。

参加上の注意(準備物、テキスト、参考書など)

- ・ハサミを扱うため、動きやすく、邪魔にならない服装が望ましい。
- ・服が汚れないよう、エプロンを持参するとよいでしょう。(なくても大丈夫です)
- ・自分の家から、実際に花を活けてみたい器を1～3個程度持参してください。あまり大きなものや高価なものはご遠慮ください。(破損の責任は取りかねます)

高校生へのメッセージ等

誰でも気軽に体験できるよう、身近なものですぐに真似できるものを準備しました。
お友達やご家族と一緒に楽しんでください。

大学・短大名	担当教員名
聖和学園短期大学	山川奈美

学部・学科名	授業科目名	開講学期	開講期間(実施回数)	開講曜日	開講時間	受入人数	受講者集合場所 (開催場所)	※1 受講方法	※2 受講料
キャリア開発総合学科	100均で揃う！ 今すぐできるお花の癒し	前期	7月18日	土	13:00～15:00	15	聖和学園短期大学 201教室	①対面のみ	必要

受講対象	※1 受講方法「オンライン」の場合のウェブ会議ツールの名称等	※2 受講料「必要」の場合の具体的内容
高校生・大学生・一般		材料となる造花の一部を負担してもらう。

授業の目標等

- ・かしまって、きちんときれいに飾ろうとしなくても、基本を押さえたら誰でも簡単に美しく飾ることができる。そんな自信をもって、お花を身近に感じてもらいたい。
- ・生活に潤いと張り合いを持たせる。
- ・生のお花は扱いにくいけど、造花なら・・・と思っている人たちへ、真似から始めて続けていけるように、

授業内容・計画等

- ・申込をした人には、自分の家から器を数点を持参してもらう。(なるべく深さが5～15センチくらい)
- ・簡単にバランスをとれる仕組みを実践してみる。
- ・次に自宅から持ってきた器でなら、どのような形で飾れるのかを考え、実行する。
- ・ハサミを使用するため、安全に留意し、人数制限を設けている。
- ・他の人の作品をみて、互いに感想などを話し合い、今後の参考にしてもらう。

参加上の注意(準備物、テキスト、参考書など)

- ・ハサミを扱うため、動きやすく、邪魔にならない服装が望ましい。
- ・服が汚れないよう、エプロンを持参するとよいでしょう。(なくても大丈夫です)
- ・自分の家から、実際に花を活けてみたい器を1～3個程度持参してください。あまり大きなものや高価なものはご遠慮ください。(破損の責任は取りかねます)

高校生へのメッセージ等

誰でも気軽に体験できるよう、身近なものですぐに真似できるものを準備しました。
お友達やご家族と一緒に楽しんでください。

大学・短大名	担当教員名
聖和学園短期大学	山川奈美

学部・学科名	授業科目名	開講学期	開講期間(実施回数)	開講曜日	開講時間	受入人数	受講者集合場所 (開催場所)	※1 受講方法	※2 受講料
キャリア開発総合学科	クリスマスリースを作ろう	後期	11月28日	土	13:00～15:00	15	聖和学園短期大学 201教室	①対面のみ	必要

受講対象	※1 受講方法「オンライン」の場合のウェブ会議ツールの名称等	※2 受講料「必要」の場合の具体的内容
高校生・大学生・一般		材料となる生花の一部を負担してもらう。

授業の目標等

作ってみたいとは思っていたけどなかなかトライできなかった、前もやったけどもっと上手に作りたい・・・など、理由は様々でよいので、季節の行事に合わせて、楽しみながら作れるものを考えました。
学生の授業とは少し違った雰囲気のもので、かわいいものから大人っぽいものまで選んで作れるようにします。

授業内容・計画等

- ・ハサミを使用するため、安全に留意し、人数制限を設けている。
- ・他の人の作品をみて、互いに感想などを話し合い、今後の参考にしてもらう。

参加上の注意(準備物、テキスト、参考書など)

- ・ハサミを扱うため、動きやすく、邪魔にならない服装が望ましい。
- ・服が汚れないよう、エプロンを持参するとよいでしょう。(なくても大丈夫です)

高校生へのメッセージ等

誰でも気軽に体験できるよう、身近なものですぐに真似できるものを準備しました。
お友達やご家族と一緒に楽しんでください。

大学・短大名	担当教員名
聖和学園短期大学	山川奈美

学部・学科名	授業科目名	開講学期	開講期間(実施回数)	開講曜日	開講時間	受入人数	受講者集合場所 (開催場所)	※1 受講方法	※2 受講料
キャリア開発総合学科	ハートを使ったかわいいアレンジを作ろう バレンタインやホワイトデーに♡	後期	2月9日	土	13:00～15:00	15	聖和学園短期大学 201教室	①対面のみ	必要

受講対象	※1 受講方法「オンライン」の場合のウェブ会議ツールの名称等	※2 受講料「必要」の場合の具体的内容
高校生・大学生・一般		材料となる造花の一部を負担してもらう。

授業の目標等

生花や100均グッズをフル活用し、「次は自分で材料選びからできるようになる」のを目標に、相手へ気持ちを込めたプレゼントを作成します。

授業内容・計画等

- ・簡単にバランスをとれる仕組みを本物の植物でみてもらい、実践してみる。
- ・ハサミを使用するため、安全に留意し、人数制限を設けている。
- ・他の人の作品をみて、互いに感想などを話し合い、今後の参考にしてもらう。

参加上の注意(準備物、テキスト、参考書など)

- ・ハサミを扱うため、動きやすく、邪魔にならない服装が望ましい。
- ・服が汚れないよう、エプロンを持参するとよいでしょう。(なくても大丈夫です)

高校生へのメッセージ等

誰でも気軽に体験できるよう、身近なものですぐに真似できるものを準備しました。
お友達やご家族と一緒に楽しんでください。

大学・短大名	担当教員名
聖和学園短期大学	相良奈津・吉田正

学部・学科名	授業科目名	開講学期	開講期間(実施回数)	開講曜日	開講時間	受入人数	受講者集合場所 (開催場所)	※1 受講方法	※2 受講料
キャリア開発総合学科	洋菓子実習		2月6日・2月13日(全2回)	土	12:30～15:00	5	聖和学園短期大学 製菓実習室	①対面のみ	必要

受講対象	※1 受講方法「オンライン」の場合のウェブ会議ツールの名称等	※2 受講料「必要」の場合の具体的内容
高校生・大学生		材料費(1000円)

授業の目標等

お菓子作りをしていると、「レシピ通りにやったのに、なぜかうまく膨らまない」「生地がベチャベチャになっちゃった」ということはありませんか？この授業は、ただお菓子を作るだけの時間ではありません。「なぜ、そうなるのか？」という仕組みを学んで、失敗しても自力で立て直せる「お菓子の考え方」を身につける授業です。

授業内容・計画等

2月6日「クッキーを作ろう」仕込み方の違う2種類のクッキーを作ります。各々のクッキーの違いを理解します。
2月13日「チョコレートを使用したお菓子」チョコレートの特性を理解します。

参加上の注意(準備物、テキスト、参考書など)

エプロン・筆記用具を持参してください。
全2回の講座ですが希望する回のみ参加も可能です。

高校生へのメッセージ等

お菓子作りは考える力を鍛えるトレーニングにもなります。なぜそうなるのか？五感を駆使してお菓子を作ることで、自身の感覚もより研ぎ澄まされます。原因を見つけて解決する力。それは一生モノのスキルとなります。

大学・短大名	担当教員名
聖和学園短期大学	永野篤

学部・学科名	授業科目名	開講学期	開講期間(実施回数)	開講曜日	開講時間	受入人数	受講者集合場所 (開催場所)	※1	※2
								受講方法	受講料
キャリア開発総合学科	AI時代とロボット	前期	6月20日(全1回)	土	09:30~10:30	10	聖和学園短期大学 (南中山)	①対面のみ	不要(無料)

受講対象	※1 受講方法「オンライン」の場合のウェブ会議ツールの名称等	※2 受講料「必要」の場合の具体的内容
高校生・大学生・一般		

授業の目標等

本講座では、AIとロボットに関する基礎的な理解を深めるとともに、教育用ロボットTOMOTの操作体験を通じて、ロボットの動作の仕組みとAIとの関係について直感的に理解することを目標とします。具体的には、以下の3点を到達目標とします。

- ①ロボットとAIの違いを説明できること
ロボットは「体」、AIは「頭」という基本的な役割の違いを理解する。
- ②簡単なロボット操作ができること
シミュレーターを用いて、基本的な動作(前進・回転など)を実行できる。
- ③AIが加わることで何が変わるかを理解すること
人が操作するロボットと、自動で判断するロボットの違いをイメージできる。

授業内容・計画等

- | | |
|----------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| ① 導入(0~10分)
「AIとロボットって何が違うの？」
ロボットを実際に動かしてみる | ③ 応用(AIとのつながり)(30~50分)
「AIが入ると何が変わるのか？」 |
| ② 基本体験(10~30分)
シミュレーターの操作説明 | ④ まとめ・振り返り(50~60分)
ロボット=体(ハード)
AI=頭(ソフト)
将来の可能性 |

参加上の注意(準備物、テキスト、参考書など)

- 参加上の注意
操作は難しくありませんので、初心者でも安心して参加できます
機器は丁寧に扱ってください
- 準備物
筆記用具(メモ用)
- テキスト・参考書
本講座では特別なテキストは使用しません。
参考として興味のある方は以下をご覧ください
ともだちロボットTOMOTのサイト <https://www.tomot.site/>
「まずは触ってみる」ことを重視します

高校生へのメッセージ等

AIやロボットというと、「難しそう」「理系じゃないと無理」と思うかもしれませんが、でも実際は、「動かしてみる」と一気に身近になる世界です。今回の講座では、ロボットを自分で操作しAIとの違いを体感し「未来の技術」を少しでも先取りします。将来、進学や仕事を考えるときに「こんな分野もあるんだ」と思えるきっかけになれば嬉しいです。

大学・短大名	担当教員名
聖和学園短期大学	永野篤

学部・学科名	授業科目名	開講 学期	開講期間(実施回数)	開講 曜日	開講時間	受入 人数	※1		※2
							受講者集合場所 (開催場所)	受講方法	受講料
キャリア開発総合学 科	簿記で読み解く会社 のしくみ	前期	6月20日(全1回)	土	11:00~12:00	10	聖和学園短期大学 (南中山)	①対面のみ	不要(無料)

受講対象	※1 受講方法「オンライン」の場合のウェブ会議ツールの名称等	※2 受講料「必要」の場合の具体的内容
高校生・大学生・一般		

授業の目標等

- ・会社のお金の流れを「簿記」という視点から理解する
- ・仕訳から試算表までの基本的な流れを把握する
- ・日商簿記3級レベルの基礎問題に取り組み、簿記の面白さを体験する

授業内容・計画等

1. 導入(10分)
 - ・会社はどのようにして利益を出しているのか
 - ・経営・会計・簿記の関係
2. 基礎理解(20分)
 - ・仕訳とは何か
 - ・取引の記録の考え方(借方・貸方の基本)
3. 実践演習(20分)
 - ・簡単な仕訳問題に挑戦
 - ・試算表までの流れを確認
4. まとめ(10分)
 - ・簿記を学ぶ意味(進学・就職との関係)
 - ・振り返りと質疑応答

参加上の注意(準備物、テキスト、参考書など)	高校生へのメッセージ等
------------------------	-------------

- ・特別な準備は必要ありません
- ・筆記用具をご持参ください
- ・電卓があれば使用しますが、なくても参加可能です

簿記は「計算の科目」と思われがちですが、実は「会社のストーリー」を読み解く学問です。お金の流れが分かるようになると、ニュースや企業の活動の見え方が変わります。初めてでも大丈夫です。「ちょっとやってみようかな」という気持ちで、気軽に参加してください。

大学・短大名	担当教員名
聖和学園短期大学	川辺 博

学部・学科名	授業科目名	開講学期	開講期間(実施回数)	開講曜日	開講時間	受入人数	受講者集合場所 (開催場所)	※1	※2
								受講方法	受講料
キャリア開発総合学科	新聞を読む	後期	9月17日 - 1月21日 (15回)	木	16:00 - 17:30	無制限	209教室	①対面のみ	不要(無料)

受講対象	※1 受講方法「オンライン」の場合のウェブ会議ツールの名称等	※2 受講料「必要」の場合の具体的内容
高校生・大学生		

授業の目標等

1. 新聞を読んで活用するための技術を身につける。
2. 時事問題に関心をもち、自分自身に関連づけてとらえ、自分なりの考えが発表できる。
3. 「ニュース時事能力検定」受検を目指した取り組みができる。

授業内容・計画等

- 毎回
- ・スクラップの発表(数人)
 - ・講義 新聞の種類、特性、構造、見出し、写真や字体、新聞広告、マスメディアのしくみなど
- 定期的
- ・小テスト ニュース検定の問題に取り組む
 - ・時事問題の解説
- 適宜
- ・新聞記事を書き写す、要約を作る、感想文を書くなどの演習

参加上の注意(準備物、テキスト、参考書など)

- 準備物など
- ・各自で新聞を用意し、スクラップ・ブックを作成すること。作る際の詳細な注意点は、初回のガイダンスで指示する。授業日以外でも新聞やテレビのニュース番組、ネットのニュース・サイトに親しむ必要がある。
- テキスト
- ・日本ニュース時事能力検定協会(監修)『2026年度版 ニュース検定 公式テキスト & 問題集「時事力」基礎編(3・4級対応)』

高校生へのメッセージ等

新聞は世界を知るための良質のメディアだが、読むには慣れとコツが必要である。この授業では各自が毎週スクラップ・ブックを作ることを通して、社会のしくみと現状、問題点についての理解を深める。また新聞記事のようないわゆる「硬い文章」を読むのに慣れ、さらには自分でも書けるように練習する。「新聞は難しいから読まない」という人ほど、むしろ歓迎する。

大学・短大名	担当教員名
聖和学園短期大学	山本 信

学部・学科名	授業科目名	開講学期	開講期間(実施回数)	開講曜日	開講時間	受入人数	受講者集合場所 (開催場所)	※1	※2
								受講方法	受講料
保育学科	子どもの「こころの育ち」を考える:「感情」の受け止め方と伝え方	前期	5月17日(全1回)	日	13:30~14:30	20名	聖和学園短期大学 301教室	①対面のみ	不要(無料)

受講対象	※1 受講方法「オンライン」の場合のウェブ会議ツールの名称等	※2 受講料「必要」の場合の具体的内容
高校生・大学生		

授業の目標等

- ①保育の心理学、発達心理学における「感情」の位置付けやその発達について知る
- ②幼児期・児童期における「感情の発達」について理解を深め、必要な大人の関わりについて具体的に考えることができるようになる
- ③感情の発達や非認知能力の育ちを支えることの重要性および、保育・教育の仕事のやりがいや楽しさを感じることができる

授業内容・計画等

- ・保育・教育系の大学で開講される「保育の心理学」または「発達心理学」の概要説明(講義)
- ・子どもの感情の発達について(講義)
- ・動画視聴(実際の保育・子育て場面における子どもの姿の理解)(演習)
- ・感情の発達に必要な子どもの経験および大人の援助について(演習)

参加上の注意(準備物、テキスト、参考書など)

- ・筆記用具のみ持参(必要な資料はプリントで配布します)

高校生へのメッセージ等

大学で学ぶ心理学の少し難しい用語なども出てきますが、実際の子どもの動画を使いながら、わかりやすく説明していきます。将来、保育・教育(小学校以上も含む)にの仕事に携わりたいと思っている方はもちろん、心理学、子どもの発達、保育に興味関心のある方、大歓迎です。

大学・短大名	担当教員名
聖和学園短期大学	岩淵摂子

学部・学科名	授業科目名	開講学期	開講期間(実施回数)	開講曜日	開講時間	受入人数	受講者集合場所 (開催場所)	※1 受講方法	※2 受講料
保育学科	(初心者向け)ハンドベル演奏を体験してみよう	前期	7月26日(全1回)	日	13:30~14:30	15名	聖和学園短期大学 306教室	①対面のみ	不要(無料)

受講対象	※1 受講方法「オンライン」の場合のウェブ会議ツールの名称等	※2 受講料「必要」の場合の具体的内容
高校生・大学生		

授業の目標等

ハンドベルの鳴らし方・音の止め方などの基礎的な奏法を習得し、簡単なメロディーや和音を演奏することの心地よさ、楽しさを味わう。

授業内容・計画等

1. 楽器を演奏する時の姿勢や簡単な楽譜の読み方を知り、実際の楽器で高い音・低い音など様々な高さの音の響きを体験してみる。
2. よく知っている歌のメロディーを分担して演奏し、複数人でメロディーや和音を分担して演奏する。
3. 演奏動画を鑑賞し、多様な奏法の響きの違いと面白さ、音色の美しさを感じる。

参加上の注意(準備物、テキスト、参考書など)

- ・必要な資料につきましては、当日プリントで配布します。
- ・白手袋をしますので爪が長すぎる方はご注意ください。

高校生へのメッセージ等

ミュージックベルやトーンチャイムは学校現場でもよく見かけますが、5オクターブの本物のハンドベルにはそうそう触ることはできません。一人でも演奏できますが、複数だと演奏できる曲の可能性が広がりますので、音楽の好きな方は是非お誘いあわせの上ご参加ください。みんなで演奏すると楽しいですよ！

大学・短大名	担当教員名
聖和学園短期大学	中島 恵

学部・学科名	授業科目名	開講学期	開講期間(実施回数)	開講曜日	開講時間	受入人数	受講者集合場所 (開催場所)	※1 受講方法	※2 受講料
保育学科	子どもから学ぶ「自己肯定感」の高め方	後期	3月28日(全1回)	日	13:30~14:30	20名	聖和学園短期大学 206教室	①対面のみ	不要(無料)

受講対象	※1 受講方法「オンライン」の場合のウェブ会議ツールの名称等	※2 受講料「必要」の場合の具体的内容
高校生・大学生		

授業の目標等

乳幼児期の発達の特徴を理解する。子ども(自身)が持っている能力の高さを知り、行動の意味についても理解を深める。講義だけでなく、演習を通して実践的に学ぶ内容です。

授業内容・計画等

- ①乳児期の発達の特徴
- ②諸外国の研究から理解を深める
- ③遊びの効用についての演習、実際の幼稚園での事例について映像視聴しながら学ぶ

参加上の注意(準備物、テキスト、参考書など)

- ・必要な資料は当日プリントで配付します。
- ・自分の子ども時代を思い出しながら、遊びについて簡単な記述をする予定です。

高校生へのメッセージ等

誰しもが、自分には赤ちゃんの時代がありました。それなのに、その時期の記憶を思い出すことはなかなかできません。そればかりでなく、年齢があがるにつれて人と自分を比べて落ち込むこともしばしばあるのではないのでしょうか。乳幼児期の発達や特徴を学びながら、皆さん自身の自己肯定感が少しでも上がることを期待しています。そして、「保育っておもしろい！」と感じていただける時間になれば嬉しいです。